



風立ちぬ



文責：田澤 明広

地域とともにある学校を目指して

立川小中学校運営協議会を開催し、委員の皆さんに立川小・立川中両校の学校経営（どのような力をどのような方法で育むか、どのような教育をしていくか）について説明し、承認をいただきました。今の社会は予測困難な社会と言われていますし、実際、5年で社会は大きく変化しています。また、気候変動、少子高齢化、人口減少などすぐに解決できない課題がたくさんあります。そのような社会を生き抜くためには、見える学力・数値化できる学力に加え、見えない学力（非認知能力）を身につける必要があります。立川中では未来を切り拓く力（非認知能力）の育成も図っていきます。

立川中学校 学校経営構想

1 伝統的校訓 『文武両道』

『夢は大きく、志は高く、為せば成る』

2 学校教育目標 「志高く 未来を切り拓く 立中生」 自立・貢献

『志』：夢・自己実現を目指す強い意志

『自立』：自らの判断に基づいて行動するとともに、その行動を振り返り責任を持つこと

『貢献』：広い視野に立って物事を考えながら、集団や社会に自分の力を役立てること

3 立川中で育む「未来を切り拓く力」とは → 「非認知能力（見えない学力）」

◆人として大切なこと◆

- ・基礎・基本の学力
- ・善悪の判断
- ・思いやり
- ・健康と逞しさ
- ・危機管理能力

◆自立に向かう力◆

- ・自己管理能力
- ・計画力
- ・創造力・発想力
- ・情報を選択し、活用する力
- ・課題解決力

◆他と関わる力◆

- ・協調性
- ・コミュニケーション力
- ・地域や社会と関わる力
- ・対立やジレンマを克服する力

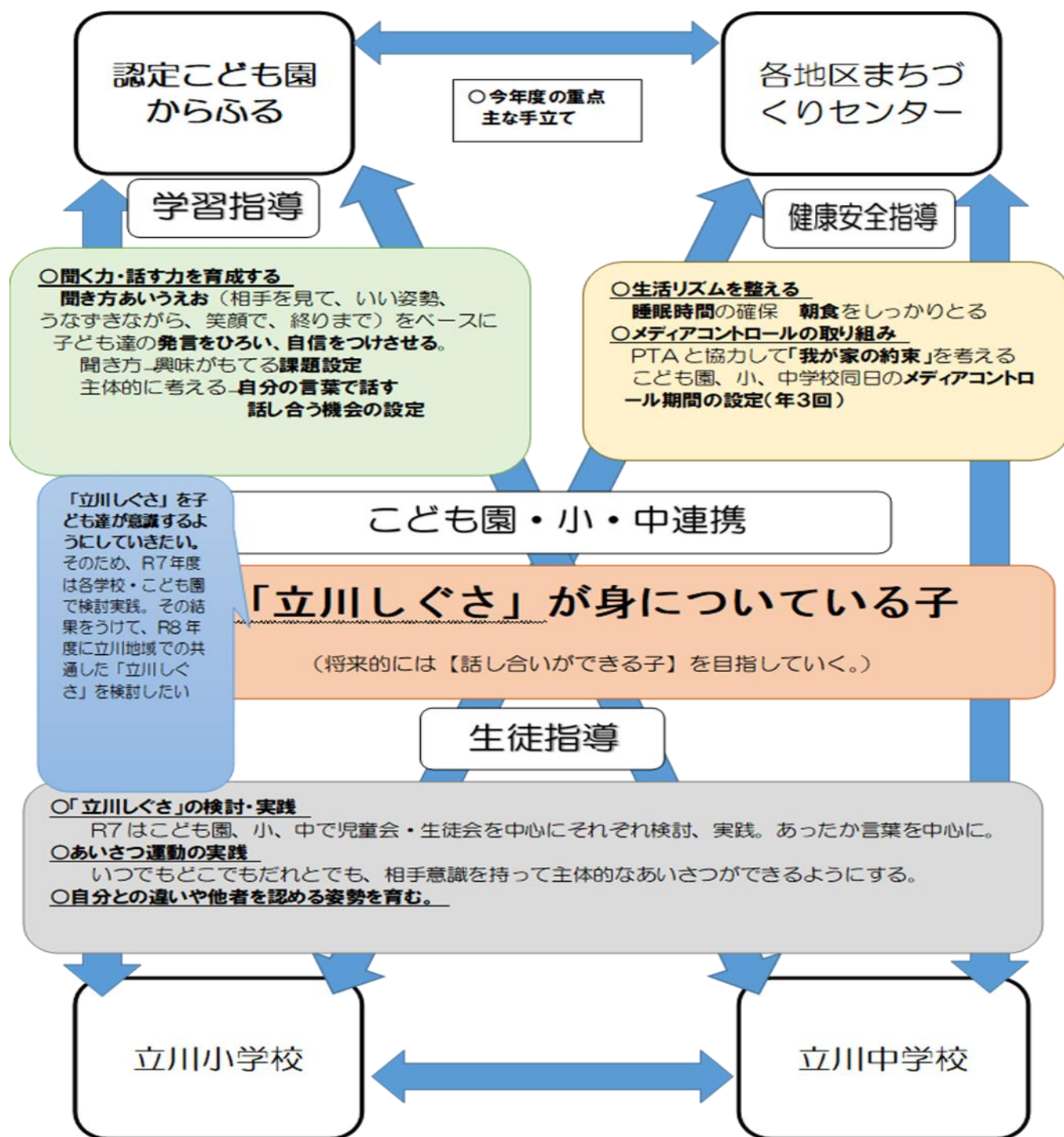
4 学校教育活動の重点

- (1) 安心して生活できる学年・学級づくり
- (2) 確かな学力の育成
- (3) 自他の命を大切にする心の育成
- (4) 生き方を考える進路指導・キャリア教育
- (5) 特別支援教育の充実
- (6) いじめ・不登校の未然防止と組織的対応
- (7) 家庭や地域と連携した教育活動の推進



15年間を見通した支援・指導を目指して

立川地域におけるこども園小中連携推進会議が開かれ、各段階で「育てたい資質・能力」を共有し、15年間を見通した一貫性のある支援・指導を行うことを確認しました。今年度の重点を「立川スタンダード」として、こども園小中で共通して取り組んでいきます。



◆立川中ホームページもご覧ください◆

- ・学校の様子を知らせる「フォトダイアリー」を随時更アップしています。
- ・URL <https://www.town.shonai.lg.jp/tachichu/> 又は 2次元バーコード

